

環境にやさしい エコ・アクション・プログラム

＜市民行動計画・市民生活編＞

今、地球のためにできること



小樽市

はじめに

私たちは、ふだんの生活のなかで、電気や灯油、ガソリン、ガスなどのエネルギーを大量に使っています。また、私たちの身のまわりには、さまざまな商品があふれ、製造や輸送のときも大量のエネルギーが使われています。

エネルギーの多くは石油や石炭などの化石燃料を燃やすことによって得られますが、同時に多量の二酸化炭素も発生させています。

この二酸化炭素が増加の一途をたどり、地球温暖化が進んでいます。

地球温暖化というと「まだまだ遠い未来の話だろう」と思っている方もいるでしょうが、日本でも真夏日の記録更新、台風の大型化、集中豪雨など温暖化の兆候が現れており、私たちの生活に深刻な影響が出始めています。

今、地球温暖化を防ぐことが、地球上で暮らす私たち一人一人に課せられた使命となっています。

この冊子は、2000(H12)年度に市民・事業者・行政が協働して策定した地球温暖化防止の基本ルール「環境にやさしい小樽市民ルール」を、より取り組みやすいように行動計画としてまとめたものです。それぞれのライフスタイルに合わせ、今できることから取り組むことが大切です。

豊かで美しい地球環境を未来に引き継ぐために市民が協力し、地球温暖化防止に努めましょう。

環境にやさしい小樽 市民ルール 基本行動指針

省エネルギー生活を
心がけましょう

自動車の使用をひかえましょう

買物のときに考えましょう

エコクッキングしましょう

ごみを減らしましょう

会社でもCO₂を減らしましょう

2001(H13)年2月策定



ワンガリ・マータイ ケニア環境副大臣による京都議定書発効記念行事における基調講演
出典：平成17年版「環境白書」(環境省)

- 「もったいない」を合い言葉に -

環境分野で初めてノーベル平和賞を受賞したケニアのワンガリ・マータイ環境副大臣が2005(H17)年2月に京都議定書発効記念行事に参加するため来日し、日本には資源を有効に活用する言葉として「もったいない」という言葉があることを知り、その言葉に感銘を受けたということです。その後、同年2月18日の小泉元首相との対談や同年3月4日ニューヨークの国連本部で開催された「国連婦人の地位向上委員会」等の演説の中で、「もったいない」を世界に広めていきたいとの提案をしています。

も く じ

はじめに	・・・	p 1
地球を救う小樽市民ルール!	・・・	p 2
地球が暑くなってきた!	・・・	p 3
このまま行くと地球はどうなる?	・・・	p 4
市民ルール1stステップ	・・・	p 5
市民ルール2ndステップ	・・・	p 7
市民ルール3rdステップ	・・・	p 9
あなたの家の削減量は?	・・・	p 11
スーパー・エコ・アクション	・・・	p 13
参考資料	・・・	p 19

地球を救う小樽市民ルール!

CO₂削減目標

1人当たり470kg削減

1世帯当たりになると1,197kg削減

温暖化防止には、長期的・継続的な対策が必要となります。その対策の第一歩として位置づけられる京都議定書で、我が国が約束している6%削減の目標を達成するためには、私たち一人一人の行動がとても大きな意味をもっています。2008(H20)年3月に改定された京都議定書目標達成計画に基づき算出すると、私たちの家庭生活から発生する温室効果ガスを2007(H19)年より、1人当たり470kg削減、1世帯(2.55人/全国平均)当たりでは1,197kg削減することで、私たち家庭として求められる目標を達成することができます。

◆スリー・ステップ市民ルールで1人当たり675kg削減◆

環境にやさしい小樽市民ルールを実行すると1人当たり675kg減、1世帯当たり1,720kg減となり、私たち家庭に求められる国の目標を達成することになります。

まずは、簡単にできそうなエコ・アクションからやってみましょう。

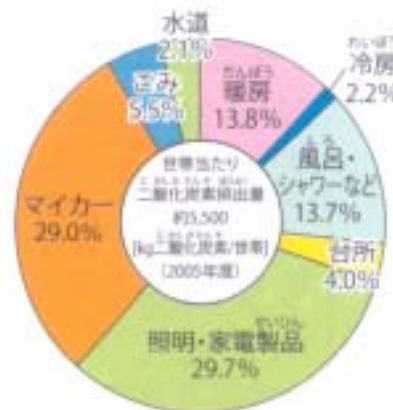
私たちの生活から出るCO₂

家庭のいろいろなところから二酸化炭素が発生しています。冷蔵庫やテレビの使用により直接家庭からCO₂が排出されるわけではありませんが、電力会社の火力発電所で石炭や石油を燃やすことによりCO₂が排出されます。家電製品は生活を快適にするために必要なものですが、一方で家庭のエネルギー消費を増加させる原因にもなっています。

また、家庭に関連したCO₂は、これだけではありません。マイカーに乗ればガソリンや軽油からCO₂が排出されますし、ごみ処理や水道使用からもCO₂が発生しています。

用途別にみると、全国の数値ではマイカー、照明・家電製品、ふる・シャワー、暖房の順で高くなっています。積雪寒冷地の北海道では、冬期間、暖房で灯油などを使用するため、全国に比べ暖房の割合は高くなります。

家庭から出る二酸化炭素のうちわけ



出典：平成19年版「こも環境白書」(環境省)

家庭からのCO₂が増加

工業や産業から排出される二酸化炭素は減少していますが、家庭からの二酸化炭素の排出は年々増加しています。

私たちが普段の生活の中でどれだけ二酸化炭素を出さないようにできるかが重要となっています。

私たちが今できることから取り組むことが大切です。

「もったいない」の合い言葉

私たちの身近な工夫とかしい選択でCO₂は減らせます。

私たちの排出するCO₂は、炎や出力が大きいほど、燃料や電気を使う時間が長いほど排出量が多くなります。ですから、器具のつけっぱなしをなくしたり、省エネ型の機器を選ぶことなど、工夫や選択で減らすことができるのです。

これらの原点は、ものを大切に使う「もったいない」という日本の「こころ」につながる行動です。

二酸化炭素の排出量



資料：温室効果ガスインベントリオフィス「日本の1990～2007年度の温室効果ガス排出量データ」より環境省作成

出典：平成19年版「こも環境白書」(環境省)

地球が暑くなってきた!

既に、20世紀の100年間で、日本の平均気温は約1 上昇しています

気候変動に関する政府間パネル(IPCC)が公表した第4次評価報告書によると、1906年から2005年までの100年間で、世界平均気温は0.74度上昇し、20世紀の100年間で、世界平均海面水位は17cm上昇したと推計されており、今や地球が温暖化していることは明らかとしています。温暖化により、陸上や海、淡水などのさまざまな生物、生態系にも既に異変が生じ始めています。このまま温暖化が進行すると世界各地で頻発している異常気象の数が増加し、その強さも増す可能性が指摘されています。



ヒマラヤ(東ネパール)のAX010氷河 / 1978年
写真提供: 名古屋大学環境学研究所・雪氷圏変動研究室



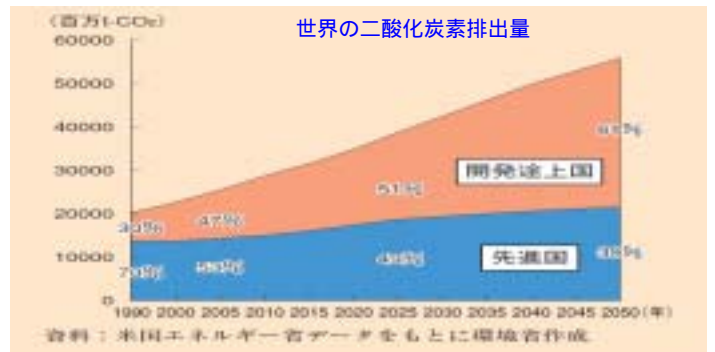
後退中のヒマラヤ(東ネパール)のAX010氷河 / 1998年
写真提供: 名古屋大学環境学研究所・雪氷圏変動研究室

地球温暖化とは?

地球を取り囲む大気中には、二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスと呼ばれる気体があります。このガスによって、いろいろな生物が生きていくうえで適度な気温が保たれていますが、私たちが便利な生活をおくるために、石油などを大量消費するようになって二酸化炭素が増えつづけ、熱を宇宙に逃がしにくくなっています。

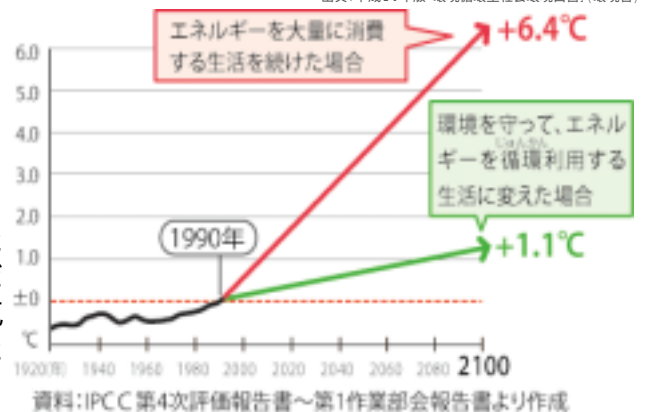
こうして、熱が大気中にこもるようになり、地球の温度が上昇することを地球温暖化といいます。

地球温暖化の始まりは、産業革命からといわれています。人類が石油や石炭などの化石燃料を大量に消費するようになり、二酸化炭素のバランスが崩れたためです。一度排出されたガスは、長期にわたって大気中にとどまり気候などに影響を与え続けます。



地球の平均気温が最大6.4 も上昇

2100年には地球の平均気温が最大6.4 上がると予想されています。もしもそうなれば、私たちの子どもや孫の世代には海面上昇、洪水や土壌浸食、異常気象の多発、農作物の減少などで多大な被害を被ることになります。



このまま行くと地球はどうなる？

雨や雪の降り方が変わってきたように思いませんか？ 自然災害が少ないといわれている小樽でも、地球温暖化の進行によって、いろいろな影響が心配されています。

増える異常気象

猛威をふるう大型の台風

台風の数が増え、大型化しています。日本各地で大きな被害をもたらし、北海道にも毎年のように台風が上陸しています。

2004(H16)年には小樽でも大きな被害がありました。



鯨御殿 2004(H16)年 台風18号被害

襲う寒波と大雪

2006(H18)年の冬には気象バランスの崩れから寒気が蛇行し、日本各地で寒波や大雪の被害が報告され、小樽でも記録的な大雪が降りました。温暖化により、小樽でも東北地方のように湿った大雪が降るようになる可能性もあります。



小樽市内 2006(H18)年 記録的な豪雪

流される家、深刻な水不足

局地的な集中豪雨により川がはんらんし、山が崩れ、車や家が流される被害が増えています。

逆に雨が全く降らない地域も出てきて、飲み水にも困り、作物も育たない状態も起きています。



滋賀県 干天被害

写真提供: 気象庁

消滅する砂浜

海面上昇

温暖化が進行すると2100年には海水面が最大で59cm上昇すると予測されています。その場合、日本の大半の砂浜が消滅するといわれています。小樽の砂浜も消滅し、砂浜での海水浴ができなくなります。



ツバル フナチ島 Photo credit: Greenpeace / Masaaki Nakajima

深刻な食糧危機

異常気象による食糧不足

気候の変化に加え、病害虫の増加で穀物生産が大幅に減少し、深刻な食糧難を招くおそれがあります。

日本各地で起きた異常気象でも農作物が高騰し生活を圧迫しますが、食糧自給率の低い我が国では、海外の農産国で起きた異常気象による農業被害でも大きな打撃を受けます。



青森県 低温・日照不足 いもち病 写真提供: 気象庁

全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより(<http://www.jccca.org/>)

できることから始めよう



市民ルール 1st ステップ

簡単にできそうなアクション

リビングで



使っていない照明は、こまめに消す

2LDKだと、年間1,927円の節約、45.3kgのCO₂削減

- ・120Wの照明を1日1時間消すと、年間964円の節約、22.6kgのCO₂削減
- ・60Wの照明を1日1時間消すと、年間482円の節約、11.3kgのCO₂削減
- ・30Wの照明を1日1時間消すと、年間241円の節約、5.7kgのCO₂削減



見ていないテレビは消す

1日1時間消すと、年間1,116円の節約、26.2kgのCO₂削減

水まわりで



水を出しっぱなしで 歯磨き・洗顔をしない

1世帯当たり、年間2,546円の節約、4.0kgのCO₂削減

- ・1人1日1分出しっぱなしをやめると、年間999円の節約、1.6kgのCO₂削減

マイカーで



急発進、急加速をしない

10kmごとに1回やめると、
年間3,388円の節約、65.0kgのCO₂削減



不要なアイドリングをしない

30kmごとに4分やめると、
年間2,097円の節約、40.2kgのCO₂削減

これで1世帯当たり

216kg

CO₂削減

この数値は 印の行動を合計したものです

ショッピングで



買物バッグを持参する

レジ袋をことわると、年間1世帯で、34.9kgのCO₂削減

・1人当たり使うレジ袋は年間300枚、石油5.5リットル分、13.7kg分のCO₂

クッキングで



料理は必要な量だけ調理する

調理には、水も火も電気もガスも使います。生ごみも出ます

ごみで



ごみを減らす(減量:Reduce)

容器に入った物は使い切る
使い捨てのコップや皿を使わない
過剰包装をことわる

可燃ごみを1kg減らすと、0.34kgのCO₂削減

暮らし一口メモ カーテン

窓からの熱の出入りを減らせます。冬は厚手で床までの長さのカーテンにすると暖房効率が上がります。

電球型蛍光灯

家庭の消費電力量のなかで照明が占める割合は約2割です。白熱電球から電球型蛍光灯へ取り替えるだけで省エネになります。



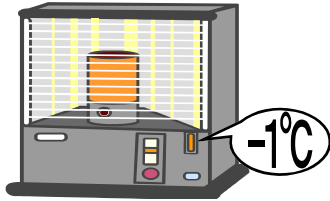
もう少しがんばってみよう



市民ルール 2nd ステップ

少し意識するとできそうなアクション

リビングで



暖房の設定温度を1 下げる

冷房の設定温度は1 上げる

24 を1 下げると、年間4,692円の節約、191.5kgのCO₂削減

1世帯一冬の灯油使用量は、およそ1,800リットル
1枚多く着て、設定温度を下げるとCO₂は大きく減る



省エネタッグ

コンセントからプラグを抜かなくても、電気製品の電源を切ることができます。 写真提供:サンワサプライ(株)

使っていない家電はプラグを抜く

テレビ、ビデオデッキ、ステレオ、パソコンのプラグを夜間抜くと、年間1,283円の節約、30.2kgのCO₂削減

・プラグを抜いていない電気製品は、待機時消費電力を使っています

水まわりで



シャワーは、こまめに止める

1世帯当たり、年間6,105円の節約、149.3kgのCO₂削減

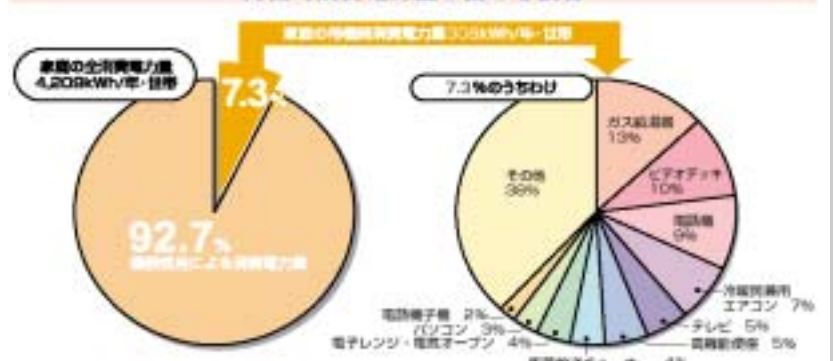
・1人1回1分使用時間を短くすると、年間2,394円の節約、58.5kgのCO₂削減

暮らしーロメモ 待機時消費電力

電気製品は、使用していないときも電力が消費されていることをご存知ですか。リモコンやタイマー機能は便利ですが、いつも稼働可能な状態にしているため、微弱な電気が常に流れています。これが待機時消費電力です。

省エネルギーセンターの調べでは、家庭の待機時消費電力は年間約308kWhで、電気料金では約6,800円の出費になっています。夜間や外出時にはコンセントからプラグを抜くなどの方法で減らすことができます。

待機時消費電力量の占める割合



これで1世帯当たり

793kg

CO₂削減

この数値は 印の行動を合計したものです

マイカーで



近くへは徒歩や自転車で行く

1日500m走らないと、年間2,277円の節約、43.6kgのCO₂削減

バスや電車を利用する



週1回マイカーを使わずバスや電車で移動すると、年間19,460円の節約、373.1kgのCO₂削減

クッキングで



なべ底から炎がはみ出さないよう

1日1回水1リットルを強火ではなく中火で沸かすと、年間417円の節約、5.6kgのCO₂削減

ごみで



繰り返し長く使う(再使用: Reuse)

修理や部品交換をして使う
リターナブルびんや詰め替え商品を選ぶ
バザーやフリーマーケットを利用する

可燃ごみを1kg減らすと、0.34kgのCO₂削減

暮らし一ロメモ 保温調理で、エコクッキング

保温調理とは、余熱を利用して調理する方法です。煮込み料理など、火から下ろして保温性のあるもので巻くだけで、余熱により、おいしく調理できます。市販の専用なべもありますが、毛布や段ボールなどを利用してできます。煮込み料理を一晩おいたものは味がしみて、おいしくなっています。実は、冷めていくときに味はしみていくのです。おいしくて省エネ！ 保温調理にトライ！



段ボールを使った保温



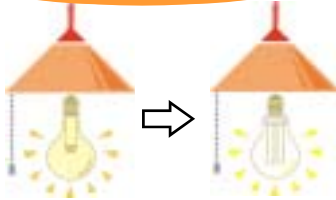
毛布を使った保温

さあ、次にすすもう

市民ルール 3rd ステップ

意識するとできそうなアクション

リビングで



白熱電球を電球型蛍光ランプに

60W白熱電球を同じ明るさの12W電球型蛍光ランプに替えると
年間2,313円の節約、54.3kgのCO₂削減



暖房の使用を1日1時間短く

・年間6,863円の節約、280.1kgのCO₂削減

水まわりで



お風呂は家族で続けて入る

人が替わるたびにお湯を入れ替えるより、
2日に1回、入れ替えずに家族で続けて入ると、
年間19,950円の節約、487.8kgのCO₂削減

マイカーで



週に1日はノーマイカーデー

・週に1日30km走らないと、年間19,464円の節約、373.1kgのCO₂削減

買換えは、低燃費、 低排出ガスの省エネカーを

低燃費認定車、低排出ガス認定車などの低公害車には、
税の優遇措置が受けられます。

これで1世帯当たり

711kg

CO₂削減

この数値は 印の行動を合計したものです

ショッピングで



不要な包装はことわる

再生品やエコマーク商品を選ぶ

グリーン購入:環境にやさしい商品を選ぶこと(15ページ)

トレー商品より、ばら売りをを選ぶ

クッキングで



食器洗いの湯を40 から30 に

石油ボイラーで、年間4,130円の節約、168.6kgのCO₂削減

生ごみは水をよく切って出す

保温機能を使わないようにする

炊飯器は炊飯だけで、保温しない

電気ポットは、長時間使わないときプラグを抜く

廃油は流さず再利用する

- ・揚げ物で使った油を、いため物に使うなど、使い切るようにする
- ・廃油で石けんを作って、自宅で使う

ごみで



リサイクルする(再利用:Recycle)

集団回収、店頭回収、市の分別収集に出す

廃家電は、販売店等でリサイクルする

チェック・シートで確認しよう!

あなたの家の削減量は?

チェックした項目をたすとだいたいの削減量が出ます

まず、あなたの家で使っている電気製品や暖房、給湯などの設備を確認しましょう。

1stステップ	行 動		節約	減CO ₂	チェック
リビング	使っていない照明は、こまめに消す (1日1時間)	120W	964 円	22.6 kg	
		60W	482 円	11.3 kg	
		30W	241 円	5.7 kg	
	見ていないテレビは消す (1日1時間)	32型 195W	1,566 円	36.8 kg	
		29型 139W	1,116 円	26.2 kg	
		21型 90W	723 円	17.0 kg	
14型 62W		498 円	11.7 kg		
水まわり	水を流しっぱなしで、歯磨き、洗顔をしない (1日1分)	1人当たり	999 円	1.6 kg	
マイカー	急発進、急加速をしない	10kmに1回	3,388 円	65.0 kg	
	不要なアイドリングをしない	30kmに4分	2,097 円	40.2 kg	
ショッピング	買物バッグを持参する (レジ袋300枚/年・人)	1人当たり	- 円	13.7 kg	
クッキング	料理は必要な量だけ調理する		- 円	- kg	
ごみ	ごみを減らす(減量: Reduce)		- 円	- kg	
は、実行した人数分を加算する			計	円	kg

2ndステップ	行 動		節約	減CO ₂	チェック
リビング	使っていない家電のプラグを抜く (待機時消費電力)	テレビ	155 円	3.6 kg	
		ステレオ	361 円	8.5 kg	
		ビデオデッキ	708 円	16.6 kg	
		B Sチューナー	126 円	3.0 kg	
		パソコン	59 円	1.4 kg	
	暖房の設定温度を下げる (石油ストーブ)	1 下げる		4,692 円	191.5 kg
2 下げる			9,385 円	383.1 kg	
冷房の設定温度を1 上げる		500W	330 円	7.8 kg	
水まわり	シャワーは、こまめに止める (1人1日1分)	石油	2,394 円	58.5 kg	
		都市ガス	4,187 円	44.6 kg	
		プロパン	5,221 円	52.4 kg	
マイカー	近くへは徒歩や自転車で行く	1日500m	2,277 円	43.6 kg	
	バスや電車を利用する (週1日)	1日30km	19,460 円	373.1 kg	
クッキング	なべ底から炎がはみ出さないようにする (水1L)	都市ガス	417 円	5.6 kg	
		プロパン	553 円	6.4 kg	
ごみ	繰り返し長く使う(再使用: Reuse)		- 円	- kg	
は、実行した人数分を加算する			計	円	kg

目標削減量

1人世帯	470kg減	4人世帯	1,880kg減
2人世帯	940kg減	5人世帯	2,350kg減
3人世帯	1,410kg減	6人世帯	2,820kg減

3rdステップ	行 動	節約	減CO ₂	チェック
リビング	白熱電球を電球型蛍光灯に替える	100W 20W	3,854 円	90.6 kg
		60W 12W	2,313 円	54.3 kg
		40W 8W	1,542 円	36.2 kg
	暖房の使用を1日1時間短くする(石油ストーブ)	1日1時間	6,863 円	280.1 kg
水まわり	おふるは家族で続けて入る(2日に1回)	石油	19,950 円	487.8 kg
		都市ガス	34,888 円	371.4 kg
		プロパン	43,511 円	436.3 kg
マイカー	週に1日はノーマイカーデーを設ける	1日30km	19,460 円	373.1 kg
	買換えは、低燃費、低排出ガスの省エネカーを選ぶ		- 円	- kg
ショッピング	不要な包装はことわる		- 円	- kg
	再生商品やエコマーク商品を選ぶ		- 円	- kg
	トレー商品より、ばら売りを選ぶ		- 円	- kg
クッキング	食器洗いの湯の温度を40 から30 にする	石油	4,130 円	168.6 kg
		都市ガス	9,436 円	127.3 kg
		プロパン	12,499 円	150.3 kg
	炊飯器は炊飯だけで、保温しない	5合炊き	2,891 円	67.9 kg
		1升炊き	3,854 円	90.6 kg
	電気ポットは、長時間使わないときプラグを抜く	2L	1,542 円	36.2 kg
		3L	2,216 円	52.1 kg
		4L	2,409 円	56.6 kg
	生ごみは水をよく切って出す		- 円	- kg
	廃油は流さず、再利用する		- 円	- kg
ごみ	リサイクルする(再利用:Recycle)		- 円	- kg
計			円	kg

1st + 2nd + 3rd	合計	円	kg
-----------------	----	---	----

CO₂削減量が記載されていない行動は数値として積算できませんが、実行することで確実にCO₂は減ります。可燃ごみなら1kgの減量で、0.34kgのCO₂が減らせませす。電気製品や自動車の買換えで省エネ製品を選ぶと、CO₂を大きく減らせませす。

目標値は達成できましたか？



市民ルールを超えた

スーパー・エコ・アクション

これであなたも環境エキスパート

リビングで



・インバーターの照明にする

年間75円の節約、1.8kgのCO₂削減

電球型蛍光灯は、白熱電球に比べ寿命は約6倍、電気代は約1/3です。長く使え、消費電力も少ないので、長時間点灯する場所に使用するのが経済的です。インバーター方式の蛍光灯は、耳障りな音がなく、明るく、ちらつきがないのが特徴で、約20%の省エネになります。



・消すとき、主電源を切る

年間155円の節約、3.6kgのCO₂削減

・画面を明るくしすぎない

年間658円の節約、15.5kgのCO₂削減

・音量を上げすぎない

年間54円の節約、1.3kgのCO₂削減

テレビは、大きさ・機能・型式で消費電力が違ってきます。購入するときは、省エネ性能をチェックすることが大切です。

テレビは画面を明るくするほど電力消費が増加します。暗くなったなと思ったら、明るさを調整する前に画面の汚れをとってみましょう。



・反射板は、こまめに掃除

熱効率があがります

・こたつの設定を高から中に

年間1,077円の節約、25.3kgのCO₂削減

寒い冬に欠かせない暖房器具ですが、北海道が全国に比べ1人当たりの二酸化炭素量排出量が多い原因にもなっています。熱を逃がさない工夫や重ね着をするなどの工夫が必要です。

暖かい空気は、上に行く性質があるので、せっかく暖めても天井近くにたまります。扇風機などを使って、空気を循環させるとまんべんなく暖まり、設定温度を下げるができます。また、窓は熱の逃げ道です。カーテンやブラインドを使って、熱を逃がさない工夫や冷気を遮断することによって、無駄な暖房を防げます。



・使用時間を短く(1日1分)

年間134円の節約、3.1kgのCO₂削減

・フィルターをこまめに掃除

掃除機は、長時間使用するものではありませんが、出力が大きく意外に電力を消費しています。部屋を片付けてから掃除機をかけると時間短縮ができます。また、ごみパックとフィルターの汚れをこまめにチェックして、集じん力の低下を防ぐことも大切です。



・使用時間を短く(1日1時間)

年間330円の節約、7.8kgのCO₂削減

・フィルターをこまめに掃除

北海道では普及率が低いエアコンですが、消費電力が多いので、使用方法に気をつける必要があります。最近のエアコンには、カタログにCOP(エネルギー効率)の数値が記載されています。COPの数値が高いほど、少ない電力で大きなパワーを出す効率のよい製品です。省エネ性能をチェックして選びましょう。

省エネナビで電力チェック

省エネナビは、家庭での電気使用量が一目で分かる装置です。電気使用量が、金額でも表示されますので、どんなエコアクションで、どのくらい節約できたか確認できます。市では、無料で機器の貸出しを行っています。エコライフの成果を確かめましょう。



節約グッズ <天井ファン>

天井にたまった温かい空気を足もとに循環させて温度ムラをなくすことで、暖房の設定温度を下げるができます。扇風機などでも効果があります。温かくて、暖房費も節約!



写真提供: 北上電設工業(株)

水まわりで



- ・給水栓に節水コマをつける
既存のコマを節水コマに替えると水流が約1/2
- ・節水シャワーヘッドに替える
年間2,394円の節約、58.5kgのCO₂削減

給湯器はエネルギー効率が良いといわれていますが、シャワーを使っているときのエネルギー消費は小型テレビ300台分といわれています。エネルギーを節約するには、お湯を流したままにしない、入浴は間隔をあけずに入るなど、使い方や日常でのちょっとした工夫で、省エネ効果がより高まります。



- ・使う前に、髪をよくふく
(1日3分短)
年間402円の節約、9.4kgのCO₂削減

節約グッズ <節水シャワー>

ヘッド本体の中に一度水を閉じ込めてから出すため、水量が少なくても強い水の勢いを得ることができます。シャワーヘッドを取り替えるだけで、OKです。手元スイッチのついたものは、こまめに止水でき、さらに節約ができます。



写真提供・東陶機器(株)



- ・保温便座のふたを閉める
年間768円の節約、18.0kgのCO₂削減
- ・保温便座の温度を下げる
年間581円の節約、13.6kgのCO₂削減
- ・保温をやめて 便座カバー
年間2,891円の節約、67.9kgのCO₂削減
- ・洗浄水の温度を下げる
年間304円の節約、7.1kgのCO₂削減

トイレに行くと冷たい便座はつらいものです。暖かい便座は私たちの暮らしに欠かすことのできない家電の一つになってきています。しかし、使わないときも常に暖まっており、電力が消費されています。季節に応じて設定温度を切り替えることや、使わないときは、ふたを必ず閉めるなどの工夫をすることで消費電力を押さえることができます。

乾燥

- ・脱水は、しっかりと
- ・よくほぐして入れる
- ・まとめて入れる
- ・フィルターをこまめに掃除

最近の洗濯機は全自動が主流になっており、スイッチ一つで自動運転してくれます。しかし、洗濯機を使うと、電気代のほか水道代がかかります。洗濯物の入れすぎ、少なすぎは、洗濯の効率が悪くなり、電気と水をたくさん消費することになります。

水の節約には、ふろの残り湯を再利用したり、まとめて洗い(容量の8割程度)するなどの工夫が必要です。



洗濯

- ・まとめて洗う
- ・洗剤は適量に

節約グッズ <ふる水ポンプ>

ふろの残り湯を使うと、汚れが落ちやすく、洗濯時間の短縮にもなります。35度の湯なら、水で洗うよりも約30%汚れ落ちがよいといわれています。ちょっとした再利用が、家計の節約や地球温暖化防止につながります。



省エネラベリング制度

省エネラベリングは、家庭で使われる製品が国の省エネ基準(目標値)を達成しているかどうかをカタログや店頭で表示するものです。私たちが省エネ性能の優れた製品を選ぶときの目安になります。省エネ製品は、購入時には割高のものもありますが、電気代を含めたトータルコストを考えるとお得です。(対象機種)エアコン、テレビ、冷蔵庫、蛍光灯器具、ストーブ、ガス調理機器、ガス温水機器、石油温水機器、電気便座などの16製品。



<省エネマーク>

省エネ基準を達成すると緑色、未達成はオレンジ色で表示しています。



<省エネラベル>

最近、家電販売店で省エネ性能を表示しているラベル

マイカーで



- ・空ぶかしをしない
年間1,694円の節約、32.5kgのCO₂削減
- ・目的のない運転をしない
年間6,487円の節約、124.4kgのCO₂削減
- ・不要物を降ろす
年間182円の節約、3.5kgのCO₂削減
- ・空気圧を適正に
年間1,815円の節約、34.8kgのCO₂削減
- ・高速道路は80キロで
約1km/リットルの燃費向上
- ・洗車はホースよりバケツで
年間1,140円の節約、1.8kgのCO₂削減

自家用車の保有台数は年々増えつづけ、平均にして一家に1台以上となっています。私たちの生活に欠かせない交通手段になっていますが、その一方で車からの排出ガスが地球温暖化の大きな原因の一つに挙げられ、排出ガスを減らすことが必要です。

地球温暖化防止のため、車を運転するときには、排出ガスを少なくするような走り方を心がけることはもちろんですが、車を購入する際には、低燃費車・低排出ガス車を選ぶことが大切です。

また、車は電車やバスに比べると、人1人運ぶのにたくさんエネルギーを使うので、出かけるときには、なるべく公共交通機関を利用するようにしましょう。

<低燃費認定車、低排出ガス認定車>

省エネ法に基づく燃費基準を達成した自動車と低排出ガス車として認定された自動車です。これらの省エネ車は、税の優遇措置が受けられます。

詳しくは、販売店や道税事務所へ

低燃費認定車のステッカー



低排出ガス認定車のステッカー



ショッピングで



- ・地元で採れた食材を選ぶ
輸入食材や本州からの食材には輸送のため多くのエネルギーを使っています
- ・旬の食材を使うようにする
季節はずれのハウスものは、多くのエネルギーを使っています



<グリーン購入>

環境に配慮した地球にやさしい商品を選んで買うことをグリーン購入といいます。再生紙のトイレトペーパーやティッシュを使ったり、詰め替えの出来るシャンプーや洗剤を選ぶことがグリーン購入です。

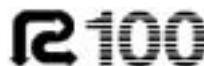
さらに、買換えで、省電力の家電品を選んだり、燃費のよい自動車や低公害車を選ぶこともそうです。



『エコマーク』
環境にやさしい
商品についている



『グリーンマーク』
古紙を使用している
紙製品についている



『Rマーク』
再生紙使用マーク
古紙配合率を示す



『パックマーク』
牛乳パックを再利用
した製品についている

<素材の識別表示>

容器などの素材を表示するもので、リサイクルの分別に役立つマークです。



アルミ缶



スチール缶



ペットボトル



紙製容器



プラ製容器



紙パック



ダンボール

クッキングで



- ・調理が終わったら消す
- ・フィルターをこまめに掃除
- ・空気の入り口をつくる



- ・IHは低めの温度設定で
- ・ステンレスなべが効率的



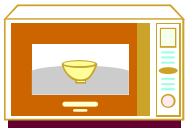
- ・お湯は必要な量だけ、その都度沸かす



- ・保温調理で省エネ
加熱時間が短くてすみます



- ・圧力なべを上手に使う
調理時間が短くてすみます



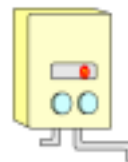
- ・電子レンジは半解凍まで
- ・野菜の下ごしらえに使う

・水(1リットル)で、ゆでたときと比べると
 葉菜(ホウレン草など)100gで、13.0kgのCO₂削減
 果菜(カボチャなど)100gで、13.9kgのCO₂削減
 根菜(大根など)100gで、11.6kgのCO₂削減

電子レンジを上手に使えば省エネ効果が高くなります。「炊飯器で炊いた残りご飯をそのまま保温するのではなく、冷蔵庫で保存して食べるときに電子レンジで温め直す」、「煮込み料理の野菜は、電子レンジで加熱してから、なべに移すと煮くずれしない」など、電子レンジは、温め直すのはもちろん、料理の下ごしらえや調理に利用することでエネルギーを削減することができます。



- ・洗剤は薄めて適量に
- ・ひどい汚れをふいてから



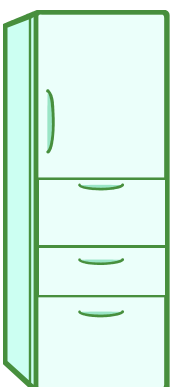
- ・種火をこまめに消す

年間1,225円の節約、16.5kgのCO₂削減



- ・まとめて洗う
- ・洗剤を入れ過ぎない
- ・ひどい汚れをふいてから

家事の負担が減るため、最近、人気が出てきている食器洗い乾燥機。購入時には、光熱費・水道代とも節約になるタイプを選び、かしこく二酸化炭素を減らしましょう。手洗いするよりも、水で1/10、ガスで1/3に節約する機種もあります。



- ・ものを詰め込まない
年間964円の節約、22.7kgのCO₂削減
- ・開ける回数を減らす
年間229円の節約、5.4kgのCO₂削減
- ・開けている時間を短く
年間134円の節約、3.2kgのCO₂削減
- ・周囲にすきまを空ける
年間992円の節約、23.3kgのCO₂削減
- ・設定温度を季節で調節
年間1,358円の節約、31.9kgのCO₂削減
- ・料理は冷まして入れる

最近の冷蔵庫は、大型化し、家庭での主流は300リットル以上になっていますが、消費電力は年々確実に減少しています。しかし、使い方によっては、その省エネ効果が小さくなります。ドアの開閉を少なくし、開けている時間を短くする、ものを詰め込みすぎないようにするなど、うまく使えば電力の無駄をなくすことができます。

節約グッズ <冷蔵庫カーテン>

冷蔵庫での省エネは、冷気を逃がさないことです。

冷蔵庫カーテンは、庫内の前面に取付け、冷気が逃げのを防ぐことができます。透明ビニールクロスで自作できます。

写真: ポリ袋で自作したもの



ごみで



・生ごみをたい肥にする

私たちは、毎日たくさんのもを買って、いらぬものをどんどん捨てていますが、ものの製造・流通過程だけでなく、ごみを収集・処理するときや、ごみを燃やすときにも二酸化炭素が排出されています。

ごみを減らすことでも地球温暖化を防ぐことにつながります。可燃ごみ1kgを減らすと0.34kgのCO₂削減になります。

<段ボール式 生ごみたい肥化>

段ボール式生ごみたい肥化は、屋内でできるため冬でも生ごみを減量することができます。作り方は簡単です。みかん箱などの段ボール箱を用意し、基材となる「ピートモス」と「もみがらくん炭」を入れるだけで始められます。おおよそ3か月前後で、みかん箱一つ分くらいのたい肥になります。生ごみは適度に水を切り、一度に入れすぎないようにすることで、においもせず、良い堆肥ができます。

詳しくは小樽市生活環境部廃棄物対策課（電話32-4111 内線323）へお問い合わせください。



エキスパートのワザ

環境家計簿で 我が家のCO₂をチェック

環境家計簿により、電気、ガス、水道、灯油、ガソリンなどの使用量から、各家庭での二酸化炭素の排出量を計算することができます。あなたも挑戦してみましょう。

1世帯(4人)当たりのCO₂排出量 全国 6,500kg/世帯
北海道 10,000kg/世帯

北海道地球温暖化防止計画及び温室効果ガスインベントリオフィスのデータ(H12)より、小樽市が推計

環境家計簿のつけ方

環境家計簿は、燃料、電気、ガスなどのエネルギー使用量を記録して、家庭から発生する二酸化炭素の量を計算することができます。1か月ごとにつけて、二酸化炭素量を比較すると家庭での発生状況がわかります。エコ・アクションでどれくらい減らせるのか、その成果を確かめましょう。

電気、都市ガスは、月ごとの請求書から使用量、請求額を記入する。

水道は、請求が2か月ごとでするので使用量、請求額を半分にして記入する。

灯油、ガソリン、軽油、プロパンは、月ごとの伝票や請求書から使用量、請求額を記入する。

それぞれの使用量に排出係数をかけ算して二酸化炭素の排出量に換算する。ただし、プロパン使用量の単位が重さ(kg)の場合は、排出係数3.0をかけ算する。

合計すると1か月の二酸化炭素排出量が計算できます。

ここをチェック!

2006年 2月	ご使用量	15 kWh
ご請求額	4,083 円	

2006年 2月	ご使用量	3 m ³
ご請求額	1,494 円	

2006年 2月	ご使用量	1.200 m ³
ご請求額	400 円	

環境家計簿

<小樽版>

	項目	電気	都市ガス	プロパンガス	水道	灯油	ガソリン	軽油	計
	単位	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	
	排出係数	0.517	2.36	6.00	0.36	2.49	2.32	2.62	
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
月	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
計	使用量	kWh	m ³	m ³	m ³	リットル	リットル	リットル	円
	料金	円	円	円	円	円	円	円	円
	CO ₂ 排出量	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg

換算方法

使用量 × 排出係数 = 二酸化炭素排出量 (kg-CO₂)

プロパンガスの単位が(kg)の場合は排出係数3.0を用いる。

参考：可燃ごみ1kgを減らすと、0.34kgのCO₂削減（全国地球温暖化防止活動推進センター 環境家計簿）

エコ・アクション・プログラム・チェック・シート

スリー・ステップ市民ルールとスーパー・エコ・アクションをリビングやキッチンなどの分野ごとに一覧表にしました。それぞれの家庭で実行した項目をチェックしてみましょう。

ステップ	リビング	節約	減CO ₂	チェック
1st	使っていない照明は、こまめに消す(1日1時間)	120W	964 円	22.6 kg
		60W	482 円	11.3 kg
		30W	241 円	5.7 kg
	見ていないテレビは消す(1日1時間)	32型 195W	1,566 円	36.8 kg
		29型 139W	1,116 円	26.2 kg
		21型 90W	723 円	17.0 kg
14型 62W		498 円	11.7 kg	
2nd	使っていない家電のプラグを抜く(待機時消費電力)	テレビ	155 円	3.6 kg
		ステレオ	361 円	8.5 kg
		ビデオデッキ	708 円	16.6 kg
		B Sチューナー	126 円	3.0 kg
		パソコン	59 円	1.4 kg
	暖房の設定温度を下げる(石油ストーブ)	1 下げる	4,692 円	191.5 kg
2 下げる		9,385 円	383.1 kg	
冷房の設定温度を1 上げる	500W	330 円	7.8 kg	
3rd	買換えで、白熱電球を蛍光型蛍光ランプにする	100W 20W	3,854 円	90.6 kg
		60W 12W	2,313 円	54.3 kg
		40W 8W	1,542 円	36.2 kg
暖房の使用を1日1時間短くする(石油ストーブ)		6,863 円	280.1 kg	
S	買換えで、インバーター式の照明にする		75 円	1.8 kg
	テレビを消すとき、主電源を切る	日中8時間	155 円	3.6 kg
	テレビの画面を明るくしすぎない	最大 中	658 円	15.5 kg
	テレビの音量を上げすぎない	最大 中	54 円	1.3 kg
	ストーブの反射板はこまめに掃除する		- 円	- kg
	暖房の設定温度をさらに下げる(石油ストーブ)	3 下げる	14,077 円	574.6 kg
	コタツの設定温度を「高」から「中」にする	600W	1,077 円	25.3 kg
	冷房の使用時間を短くする	1日1時間	330 円	7.8 kg
	冷房のフィルターをこまめに掃除する		- 円	- kg
	掃除機の使用時間を短くする	1日1分短く	134 円	3.1 kg
	掃除機のフィルターをこまめに掃除する		34 円	0.8 kg
	買換えで、省エネタイプ家電を選ぶ		- 円	- kg
	冬場、太陽熱を上手に取り入れる		- 円	- kg
	夏場、カーテンを利用して、熱を遮断する		- 円	- kg
	計	円	kg	

ステップ	水まわり	節約	減CO ₂	チェック
1st	水を流しっぱなしで、歯磨き、洗顔をしない(1日1分)	1人当たり	999 円	1.6 kg
2nd	シャワーは、こまめに止める(1人1回1分)	石油	2,394 円	58.5 kg
		都市ガス	4,187 円	44.6 kg
		プロパン	5,221 円	52.4 kg
3rd	お風呂は家族で続けて入る(2日に1回)	石油	19,950 円	487.8 kg
		都市ガス	34,888 円	371.4 kg
		プロパン	43,511 円	436.3 kg
S	給水栓に、節水コマをつける		999 円	1.6 kg
	節水シャワーヘッドに替える	石油	2,394 円	58.5 kg
		都市ガス	4,187 円	44.6 kg
		プロパン	5,221 円	52.4 kg

S	ヘアドライヤーを使う前に髪をよくふく	1回3分短	402 円	9.4 kg	
	給湯器のスイッチをこまめに切る	日中8時間	362 円	8.5 kg	
	おふろの残り湯は、洗濯などに使う		- 円	- kg	
	洗濯機は、ためすぎにする		- 円	- kg	
	洗濯物は、まとめて洗う		- 円	- kg	
	洗濯洗剤を入れすぎない		- 円	- kg	
	乾燥前の脱水は、しっかり行う		- 円	- kg	
	乾燥機には、よくほぐしてから入れる		- 円	- kg	
	乾燥機には、まとめて入れる		- 円	- kg	
	乾燥機のフィルターをこまめに掃除する		- 円	- kg	
	天日干しをするようにする		- 円	- kg	
	保温便座のふたを閉める	10%省エネ	768 円	18.0 kg	
	保温便座の温度を下げる		581 円	13.6 kg	
	保温便座の保温をやめて、便座カバーをする	45W 8時間	2,891 円	67.9 kg	
温水洗浄便座の洗浄水の温度を下げる		304 円	7.1 kg		
は、実行した人数分を加算する		計	円	kg	

ステップ	マイカー		節約	減CO ₂	チェック
1st	急発進、急加速をしない	10kmに1回	3,388 円	65.0 kg	
	不要なアイドリングをしない	30kmに4分	2,097 円	40.2 kg	
2nd	近くへは、徒歩や自転車で行く	1日500m	2,277 円	43.6 kg	
	バスや電車を利用する(週1日)	1日30km	19,460 円	373.1 kg	
3rd	週に1日はノーマイカーデーをもうける	1日30km	19,460 円	373.1 kg	
	買換えは、低燃費、低排出ガスの省エネカーを選ぶ		- 円	- kg	
S	空ぶかしをしない	10kmに1回	1,694 円	32.5 kg	
	不要物を降ろす	10kg軽く	182 円	3.5 kg	
	目的のない運転をしない	10km週1回	6,487 円	124.4 kg	
	タイヤの空気圧を適正に調整する	0.5kg減より	1,815 円	34.8 kg	
	洗車はホースよりバケツでする	250L年20回	1,140 円	1.8 kg	
	高速道路は80キロで経済走行をする		- 円	- kg	
		計	円	kg	

ステップ	ショッピング		節約	減CO ₂	チェック
1st	買物バッグを持参する(レジ袋300枚/年・人)	1人当たり	- 円	13.8 kg	
3rd	不要な包装はことわる		- 円	- kg	
	再生商品やエコマーク商品を選ぶ		- 円	- kg	
S	トレー商品より、ばら売りを選ぶ		- 円	- kg	
	旬の食材を使うように心がける		- 円	- kg	
	地元で採れた食材を選ぶように心がける		- 円	- kg	
は、実行した人数分を加算する		計	円	kg	

ステップ	クッキング		節約	減CO ₂	チェック
1st	料理は必要な量だけ調理する		- 円	- kg	
2nd	なべ底から炎がはみ出さないようにする(水1リットル)	都市ガス	417 円	5.6 kg	
		プロパン	552 円	6.6 kg	
3rd	食器洗いの湯の温度を40 から30 にする	石油	4,130 円	168.6 kg	
		都市ガス	9,436 円	127.3 kg	
	炊飯器は炊飯だけで、保温しない	プロパン	12,499 円	150.3 kg	
		5合炊き	2,891 円	67.9 kg	
	1升炊き	3,854 円	90.6 kg		

3rd	電気ポットは、長時間使わないときプラグを抜く	2L	1,542 円	36.2 kg
		3L	2,216 円	52.1 kg
		4L	2,409 円	56.6 kg
	生ごみは、水をよく切って出す		- 円	- kg
	廃油は流さず、再利用する		- 円	- kg
S	お湯は、必要な量だけ、その都度沸かす		- 円	- kg
	圧力なべを上手に使う（調理時間が短くなる）		- 円	- kg
	保温調理で省エネをする（加熱時間を短くできる）		- 円	- kg
	ゆで卵や乾めんは、余熱でゆでる（火を止めて1～2分）		- 円	- kg
	電子レンジでは半解凍までにし、後は自然解凍させる		- 円	- kg
	野菜の下ごしらえに電子レンジを使う（水でゆでない）	葉菜100g	1,000 円	13.0 kg
		果菜100g	1,080 円	13.9 kg
		根菜100g	990 円	11.6 kg
	同時調理でエネルギーを節約する		- 円	- kg
	使う食器を減らす工夫をする		- 円	- kg
	IHクッキングヒーターは、低めの温度設定で使う		- 円	- kg
	IHクッキングヒーターでは、ステンレスなべが効率的		- 円	- kg
	米のとぎ汁を植木などに再利用する		- 円	- kg
	冷蔵庫に、ものを詰め込まない		964 円	22.7 kg
	冷蔵庫のドアを開ける回数を減らす	半分に	229 円	5.4 kg
	冷蔵庫のドアを開けている時間を短くする	20秒を5秒に	134 円	3.2 kg
	冷蔵庫はカタログどおり、周囲にすきまを空ける		992 円	23.3 kg
	冷蔵庫の設定温度を季節で調節する（冬場は上げる）	「強」「中」	1,358 円	31.9 kg
	冷蔵庫に、料理は冷ましてから入れる		- 円	- kg
	ガス瞬間湯沸器の種火をこまめに消す	都市ガス	1,225 円	16.5 kg
		プロパン	3,493 円	42.0 kg
	食器洗いは、ひどい汚れをふきとってからする		- 円	- kg
	洗剤は薄めて適量を使う		- 円	- kg
	換気扇は、調理が終わったら消す		- 円	- kg
	換気扇のフィルターをこまめに掃除する		- 円	- kg
	換気扇を使うときは、空気の入りの口をつくる		- 円	- kg
食器洗い乾燥機は、節水、省エネ型を選ぶ		9,450 円	52.1 kg	
食器洗い乾燥機は、まとめ洗いを心がける		- 円	- kg	
食器洗い乾燥機に、洗剤を入れすぎない		- 円	- kg	
食器洗い乾燥機には、ひどい汚れをふきとって入れる		- 円	- kg	
計			円	kg

ステップ	ごみ		節約	減CO ₂	チェック
1st	ごみを減らす (減量: Reduce)	容器に入った物は使い切る	- 円	- kg	
		使い捨てのコップや皿を使わない	- 円	- kg	
		過剰包装をこたわる	- 円	- kg	
2nd	繰り返し長く使う (再使用: Reuse)	修理や部品交換をして使う	- 円	- kg	
		リターナブルびんや詰め替え商品を選ぶ	- 円	- kg	
		バザーやフリーマーケットを利用する	- 円	- kg	
3rd	リサイクルする (再利用: Recycle)	集団回収、店頭回収、市の分別収集に出す	- 円	- kg	
		廃家電は、販売店等でリサイクルする	- 円	- kg	
S	生ごみをたい肥化する		- 円	- kg	
計			円	kg	

ステップ	エキスパートの技		節約	減CO ₂	チェック
S	環境家計簿をつける		- 円	- kg	

<CO₂換算の算出基礎>

- ・小樽市の年間平均気温 8.4 (水道水温は気温と同じとする)
- ・暖房期間 6か月 (11月～4月 冬季平均気温 0.6)
- ・冷房期間 2か月中 30日 (7月～8月 平均最高 24.7)

電 気 : 0.517kg-CO₂/kWh、 22円/kWh (ほくでん ホームページ)
都市ガス : 2.36kg-CO₂/m³、 175円/m³、 11,000kcal/m³ (北ガス ホームページ)
プロパン : 6.0kg-CO₂/m³、 499円/m³、 23,680kcal/m³ (日本LPガス協会)
灯 油 : 2.49kg-CO₂/ℓ、 61円/ℓ、 8,760kcal/ℓ (環境省 温室効果ガス排出係数)
ガソリン : 2.32kg-CO₂/ℓ、 121円/ℓ (環境省 温室効果ガス排出係数)
軽 油 : 2.62kg-CO₂/ℓ、 102円/ℓ (環境省 温室効果ガス排出係数)
水 道 : 0.36kg-CO₂/m³、 228円/m³ (財団法人日本環境協会 我が家の環境大臣 環境家計簿)

北海道1冬1世帯の灯油使用量は平均1,800リットル、暖房時間は16時間/日。
照明の使用時間は6時間/日。給湯機器等の熱効率率は80%。水道の流量は12リットル/分。
浴槽の容量は200リットル。自動車の燃費は9.7km/ℓ。
(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」第2版、第3版、平成21年2月改定版、及びホームページを参考

<目標削減量の算出>

日本は、京都議定書において、2008～2012年までに温室効果ガスの排出量を1990年レベルより6%減らすことを約束しています。2005年2月に京都議定書が発効したことを受け、同年4月に京都議定書目標達成計画が策定されました。

2008年3月に改定された京都議定書目標達成計画では、1990年レベルより民生部門の家庭部分を+8.5%、運輸部門を+10.3%に抑えることで、その他のエネルギー部門や森林吸収といった削減量と合わせて日本の約束である6%の削減を達成できることになっています。

これに従って、家庭(民生部門の家庭部分と運輸部門の自家用車のうち家計利用寄与分)からの目標排出量を計算し、2007年から、どれくらい削減すればよいかの量を算出したものが、目標削減量です。

1990年の日本の排出量	126,130万トン
2007年の日本の排出量	137,430万トン(1990年に比べて9.0%の増加)
2010年の日本の目標排出量	118,560万トン(1990年に比べて6%の削減が目標)
1990年の家庭からの排出量	18,140万トン(民生部門の家庭部分と運輸部門の自家用車のうち家計利用寄与分)
2007年の家庭からの排出量	25,780万トン(人口12,777万人)
2010年の家庭からの目標排出量	19,780万トン(1990年に比べて民生部門の家庭部分+8.5%、 運輸部門の自家用車家計利用寄与分については+10.3%とする。) (2007年に比べて23.3%の削減)

2010年の家庭からの目標削減量 1人当たり470kg 1世帯当たり1197kg

参考図書・文献

- ・平成20年版「環境循環型社会環境白書」(環境省)・平成19年版「こども環境白書」(環境省)
- ・平成17年版「環境白書」(環境省) ・平成16年版「こども環境白書」(環境省)
- ・STOP THE 温暖化 2008(環境省)
- ・「家庭の省エネ大辞典」第二版、第三版、平成21年2月改定版((財)省エネルギーセンター)
- ・「省エネカタログ2009夏」((財)省エネルギーセンター)

参照ホームページ

- ・環境省 ・経済産業省 ・国土交通省 ・気象庁 ・北海道 ・北海道経済産業局
- ・(財)省エネルギーセンター ・温室効果ガスインベントリオフィス
- ・全国地球温暖化防止活動推進センター ・財団法人日本環境協会 我が家の環境大臣
- ・ほくでん ・北ガス ・日本LPガス協会 ・石油情報センター

小樽市生活環境部環境課

〒047-8660 小樽市花園2丁目1番1号
TEL.0134-32-4111 (内線327 328) FAX.0134-32-5032
E-mail: kankyo@city.otaru.hokkaido.jp

この冊子は小樽市生活環境部環境課で印刷製本したものです。

